

子どもの声フォーラム

AI時代に、子どもの声をどう聴くか

📅 2026年12月5日(土)
14:00~16:30
(13:30開場)

参加無料

🖥️ オンライン
同時配信あり

大人には聞こえない、 子どもの声がある。

子どもは、話す相手を選んでいます。
その中に、私たち大人は入っているのでしょうか。



安心して話せる人にだけ話す

40%



話さない理由の1位
「話すと大ごとになりそう」

38%



ここでしか聞けない、3つのこと

01

子どもたちが
「社会に伝えたい」
6つの声

02

子どもは、AIと人で
話すことを分けてい
る

03

子どもは、なぜ
大学生に心を開く
のか



こども家庭庁（取組説明）オンラインご協力——
（予定）『こどもの悩み相談に係るさらなる実態把握について』



終了後、登壇者、参加希望者による懇親会（会費制500円）があります。



会場

WHCH TOKYO BASE カンファレンスルーム
(東京都港区元赤坂1-7-18 元赤坂イースト4階)



アクセス

赤坂見附駅 徒歩7分 / 永田町駅 徒歩11分 / 四ツ谷駅 徒歩12分



オンライン

オンライン同時配信あり

参加申込



取材のお申し込み・最新発表情報は
後日ご案内予定

話さないのは、悩みがないからじゃない。



周りに合わせて疲れる **58%**。その「もやもや」がどこへ向かうのかは、当日お話しします。

出典：全国高等学校PTA連合会8地区 高校生885名（2026年8～9月）、mimi参加小中高生128名（2026年6～7月）、ピアチャット「ねえ聞いて@イルカの耳」会話テーマ分類

聴講対象



保護者



教職員



自治体・支援機関



企業
(CSR担当等)



学生・生徒



メディア

プログラム（予定）

	時間	内容	登壇者
14:00	開会	開会宣言・趣旨説明	
14:00	基調講演	子どもが「助けて」と言える社会へ 学生相談の現場から考える、SNSを活用した大学生による小中高生支援への期待	木村 真人 大阪国際大学教授／学生部副部長（学生相談担当）
14:40	取組説明①	SNS相談、大学生相談の仕組みづくり	鈴川 みやこ コミュ輪 SNS相談統括責任者
14:50	取組説明②	子どもたちが話したくなるAIには何が必要なのか？	戸田 愛子 公認心理師(医学博士/Ph.D.)/臨床AI対話アドバイザー
15:00	取組説明③	こどもの悩み相談に係るさらなる実態把握について	こども家庭庁
15:10	休憩	—	
15:20	パネルディス カッション	AI時代に、子どもの声をどう聴くか？	木村 真人／千ゆう子／村田 知優／野上 真依子 鈴川 みやこ／戸田 愛子 コーディネーター：曾我 邦彦 (安心ネットづくり促進協議会顧問／元日本PTA会長)
16:30		終了／アンケートにご協力お願いします	
～18:00	懇親会(自由参加)	会費制500円 登壇者・関係者・参加者	

登壇者（予定）



木村 真人
大阪国際大学教授
(学生相談担当)



千 ゆう子
mimi代表
東京大学大学院生

その他の登壇者

鈴川 みやこ	コミュ輪 SNS相談統括責任者
戸田 愛子	公認心理師(医学博士/Ph.D.)/臨床AI対話アドバイザー
村田 知優	イルカの耳研究員（大阪大学）
野上 真依子	イルカの耳研究員（九州大学）
曾我 邦彦	安心ネットづくり促進協議会顧問／元日本PTA会長



「子どもたちの声」をカタチに

イルカは、人には聞こえない超音波で仲間と伝え合います。
子どもの世界にも、大人には聞き取れない声があります。
年の近い大学生との自然な会話なら、本人も気づいていない思いが言葉になります。
学生は、言葉にならない気持ちや背景を察し、小さな変化に早く気づき、
深刻化する前に支援へつなぎます。
子どもたちから聴いた気持ちや考え、要望を、大人社会に発信して参ります。



主催：イルカの耳プロジェクト（学生団体）
共催：（一社）安心ネットづくり促進協議会、（一社）コミュニケーションワーカー支援機構、
エースチャイルド株式会社、株式会社シーリック
後援：一般社団法人全国高等学校PTA連合会、公益社団法人日本PTA全国協議会

参加申込みは
QRコードから

